文部科学大臣杯争奪　第24回日整全国少年柔道大会
文部科学大臣杯争奪　第5回日整全国少年柔道形競技会
厚生労働大臣旗争奪　第39回日整全国柔道大会

過日、平成27年10月12日、東京都文京区春日の講道館に於いて、公益社団法人日本柔道整復師会の主催のもと、文部科学大臣杯争奪 第24回日整全国少年柔道大会、文部科学大臣杯争奪 第5回日整全国少年柔道形競技会、厚生労働大臣旗争奪 第39回日整全国柔道大会が、開催され、本県より選抜された5名の選手が大会に臨みました。初戦、優勝候補の一角、福岡県チームとの対戦となり、惜しくも初戦敗退となりましたが、副将の渡邉賢選手が小内刈り有効で一矢報い優勢勝ち、結果は1−4ではありましたが、2−3、もしくは3−2にもなるような試合内容で、山梨県の小学生のレベルがとても向上してきていることを実感できた大会でありました。また、本会の渡邊易彦会員が、決勝戦の審判員に指名され、重責の中、見事に中堅戦、副将戦を裁き、本会としても大変誇らしく思います。来年度は本県より、日整全国少年柔道大会に加え日整全国少年柔道形競技会にも2組、4名の演武者をエントリーすることとなっております。小学生の皆様には普段の稽古に加え、形の稽古にも積極的に取り組んで、来年度の予選会望んでいただき、全国でも山梨県の小学生が活躍することを期待します。

家庭で手技療法 簡単マッサージ

私たち柔道整復師は日々の施術で、疼痛緩和、筋緊張緩和、機能回復などを目的として、柔整手技療法を行っています。今回はその柔整手技と技術的に通じる、家庭でできる簡単なマッサージ法をご紹介します。

「手当て」が基本

古くから「手当て」という言葉があるように、痛めたところを軽くさすっていると傷みが薄らいでいくことがあります。それは皮膚が痛みの受容器であるため、手による穏やかな刺激が痛みを緩和してくれるからです。

マッサージとは

手や指を使って皮膚や関節の表面をさすり、もんだりすることで、血液の循環をよくし、筋肉の柔軟性を回復させるのがマッサージです。血液循環がよくなると、筋肉中に蓄積していた痛みの物質や疲労物質などが押し流され、筋肉に生じていた痛みや張りが軽減します。

マッサージの効果

たとえば、ふくらはぎを約10~20分マッサージ(さする、もむ、押す)すると、皮膚が温かくなり表面温度が上がります。温度の上昇は、その部分の血液循環が改善され血行がよくなったからです。また、直接マッサージしていない太ももや、足先の温度も同時に上がることも医学的に証明されています。

編集後記

今年9月の台風18号の災害、全国各地で起きている竜巻、ゲリラ豪雨、今までに経験したことのない規模で発生している。予測できない事態に行政も対応がなかなか難しい。私達柔道整復師は有事に在っては救護所、避難所で運動器系の急性、亜急性、反復性外傷に対する保存療法を業とする「部分医療」の救護、生活不活発病や廃用性症候群などの予防、機能訓練指導員としての機能回復訓練等、地域で迅速に対応するよう組織力を発揮し会員一同公益社団法人としての義務を果たして行きたいと思います。公益社団法人に移行し第7刊を編集し来年4月第8刊 発行の折りは一般会員からの投稿を募集します。

総務部長　**大澤 正英**

発　　行	公益社団法人山梨県柔道整復師会
発行責任者	清 水　隆
編集責任者	大 澤 正 英
	甲府市中央4丁目12-21
連 絡 先	TEL 055-232-5487　FAX055-232-5482　http://www4.ocn.ne.jp/~yamanasi/top-index.html

紅富士

平成27年 10月
公益社団法人
山梨県柔道整復師会

心臓・呼吸器の救急処置について

ここでは、心肺蘇生術について学んで行きます。心肺蘇生術とは心機能および呼吸機能の停止にさいし、脳への障害を残さないように心拍、呼吸を再開させ循環を回復させる処置です。

心肺停止とは主に、●意識の消失、●呼吸の停止、●大腿動脈・頸動脈触知不能、●チアノーゼ、●瞳孔散大、●硬直、痘筆などの症状のことです。この状況から蘇生させるために一次救命処置(蘇生を成功させる要)を行ないます。心肺停止後約3分で脳は不可逆的な変化に陥るのでいかなる場所・いかなる人でも、何の器具、薬品がなくともただちに開始して下さい。(行動を英語の頭文字を取ってA・B・C・Dとしています)。これからその方法を図と一緒に説明します。

A：Airway 頸損に注意して気道を確保します。
意識も呼吸もない場合、まず第1に気道を確保する。舌根の沈下を防ぐために下の図の体位をとらせます。

頭部背屈・頸部伸展法
片手を患児の首の下に置き、他方の手で頭部を背屈する

頭部背屈・下顎挙上法
片手の指を顕部に当て下顎骨を前方に挙上、他方の手で頭部を背屈する

下顎挙上法
下顎部に第3・4・5 指をあて前上方に向け引き上げる

B：Breathing (人工呼吸)
現場では器具が何もないことが多いので、緊急的呼気吹き込み法による人工呼吸が最も迅速かつ確実な方法です。年長児では鼻をつまんで口に吹き込む方法と鼻に吹き込む方法があり、乳児では口も鼻も同時におおい呼気を吹き込む(図1)方法があります。人工呼吸が有効に行われているか否かは図2のごとく胸部・腹部の動きを観察する。始め数回早く吹き込み、その後は心マッサージと表に示す割合で交互に行います。

図1

乳児に対する口対口鼻人工呼吸

図2

頭部後屈

口を大きく開いて鼻をつまみ患者の口をおおい、上腹部、胸部の上がりを見ながら息を吹き込みます。

C：Circulation (非開胸心マッサージ)
図1のように、頸動脈を示指、中指の指先で触れ、その拍動を触知できないときは、ただちに心マッサージを開始します。このようなさいのために、常日頃から、頸動脈触知の練習を行っておきましょう。乳児で首が短く、頸動脈を触れにくいときは、上腕動脈を触れる方法があります。心マッサージは、図2の要領で行います。心マッサージを効果的に行うためには、硬い板または床の上で行います。図3は、人工呼吸(口対日)との組み合せです。

図1

図2

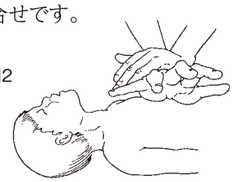
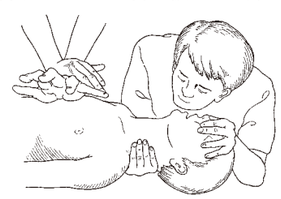


図3



D：Doctor call (非開胸心マッサージ)
前記A、B、C、を開始と同時にできるだけ早急に、できるだけ多くの人に助けを求めます。このあいだに二次救命処置のための場所、施設への転送のための救急車を要請しましょう。

ご挨拶

公益社団法人 山梨県柔道整復師会　会長　清水　隆

会員の皆様方におかれましては、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。平素は本会の運営にご理解とご支援を賜っておりますことを心より深く感謝申し上げます。平成27年5月の役員選挙により多くのご支援をいただきまして、二期目の重責を再度任命され務めさせて頂くことになりました。これまで以上に公益活動と最重要業務に関することを充実させ、会員や県民の目に見える状態での実行を理事全員で目指しております。

療養費等の関係も顧問弁護士や大澤総務部長、小林保険部長と小会議などで検討を重ねデータや理論に基づき行政との協議を引き続き行っております。

情報発信としまして山整のホームページに近々の情報を発信しておりますので是非ご活用下さい。

介護部においては、金丸理事が中心となり地域包括ケアーシステム参入を促すと共に生活機能向上の効果を対外的に伝え、山梨市、甲州市で一般高齢者体操教室を実施し大変好評であります。

また、平成27年6月3日、県の許可を受け協同組合山梨県柔道整復師会が県団体中央会のご指導のもと、大澤理事を初め執行部、発起人また地域役員の努力によって設立されました。協同組合がスタートしたことを心よりお慶び申し上げます。今後のご発展を祈念いたします。

これからも皆様からの温かく強力なご支援を頂くことで山整は躍動していくことが出来ます。引き続き山整へのお力添えを頂きますようよろしくお願い致します。

協同組合山梨県柔道整復師会　理事長　大澤　正英

秋冷の候、時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より本組合の運営に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。協同組合を設立した訳は、公益社団法人は、「法人法」「認定法」「整備法」と言う3法の800の条文で制度化されています。公益社団法人山梨県柔道整復師会は公益法人の認定法に従わなくてはなりません。公益目的事業が収益の50%以上共益管理事業がその残余になり非課税となります。そこで公益社団法人に物々の手数料が入ってはいけないわけです。公益社団法人の側面に協同組合が必要になり設立しました。これからは協同組合としての多岐に渡る事業戦略方針を打ち出していきます。

皆様ご承知のとおり驚くほどの速度で高齢化が進展し2025年には4人に1人が75歳以上となる超高齢化社会になることが見込まれます。高齢者が安心、安全な住み慣れた地域でいきいき生活していくために柔道整復術の発展、身体機能の向上による怪我の防止、日常生活で介護予防を推進していくことが何よりも大切になりますが、柔道整復師の治療法で人間の持つ自然治癒力を高めることにより心身ともに健康を維持することができると思います。

協同組合では教育研修、時代に即した医療機器、衛生材料、保険等、組合員の皆様が健康福祉社会に貢献できるよう応援していきます。

地域における医療・介護の総合的な確保を図る為の改革について

介護部　金丸　健

改革の目的

高度急性期から在宅医療・介護までの一連のサービスを地域において総合的に確保することで地域における適切な医療・介護サービスの提供体制を実現し、患者の早期の社会復帰を進め、住み慣れた地域での継続的な生活を可能とすること。

効率的かつ質の高い医療提供体制の構築＋地域包括ケアシステムの構築

予防給付の見直しと生活支援サービスの充実

❶予防給付のうち、訪問介護・通所介護について、市町村が地域の実情に応じた取り組みが出来る介護保険制度の地域支援事業へ移行（H29年末まで）

❷既存の介護事業による既存のサービスに加えて、NPO、民間企業、ボランティアなど地域の多様な主体を活用して高齢者を支援する。

介護予防・生活支援の充実

❶住民主体で参加しやすく、地域に根ざした介護予防活動の推進

❷元気なときからの切れ目ない介護予防の継続

❸リハビリテーション専門職等の関与による介護予防の取り組み

❹見守り等生活支援の担い手として、生きがいと役割作りによる互助の推進

県下少年柔道選手権大会

過日、平成27年6月21日、甲府市小瀬スポーツ公園武道館メインアリーナに於いて、本会恒例の第36回県下少年柔道選手権大会が開催されました。県下の小学3年生から中学3年生までの選手461名（男子355名、女子106名）役員・審判員・東海大甲府高校柔道部・笛吹高校柔道部・応援父兄等約1200名のご参加ご協力を得まして盛大に挙行することができました。

大会開催にあたり、知事賞・県議会議長賞・甲府市長賞・笛吹市長賞・山梨県柔道連盟会長賞・山梨日日新聞社賞・山梨放送賞・日本ネットワークサービス賞・大会会長賞・柔道ルネッサンスの一環としてフェアプレー賞が贈呈されました。並びにプログラムに広告の掲載をお願いした協賛者の方々、多くの関係機関よりご後援を頂きご来賓の皆様より選手の皆さんの活躍を祈念すると共に柔道を通じてお互いの友情と絆を強め、逞しく成長していただきたい等々のご祝辞を賜り、多数の諸先生方のご臨席を賜り、主催者としまして誠に望外の喜びであります。

尚、本年は青少年の健全育成の目的で募金活動を行いましたところ、多くの皆様方のご協力を頂きました。集まりました浄財23,140円は（公財）山梨YBS厚生文化事業団を通じ寄贈をいたします。これも偏に皆様方のご理解とご協力の賜と感謝申し上げますと共に、継続事業として毎年行いますので今後とも宜しくお願い致します。　本大会は、公益社団法人としての社会奉仕活動の一環として、社会体育（柔道）の普及発展に尽くし、健全なる青少年の育成に微力ではありますが努力をして参りました。今大会の試合結果及び試合風景等、柔道整復師会ホームページに掲載予定です。どうぞhttp://www.yamasei.or.jp/へアクセスして下さい。

今後とも尚一層のご指導、ご支援の程お願い申し上げますと共に、本大会成績のご報告方々大会に寄せられましたご厚情に対し、書中をもちまして厚くお礼申し上げます。

第36回県下少年柔道選手権大会入賞者一覧表　平成27年6月21日（日）　県立小瀬武道館 アリーナ

	小学校　男子の部				小学校　女子の部			
	優　勝	準優勝	3位	3位	優　勝	準優勝	3位	3位
3年の部	渡辺　大樹 （船津小・まるや接骨院）	渡辺　匠馬 （下吉田第2小・まるや接骨院）	池谷　脩 （下吉田第2小・まるや接骨院）	長澤　毅竜 （櫛形北小・南アルプス市JSS）	奥山　朱音 （御坂西小・八代JSS）	塚田　百菜 （吉田小・北富士JSS）	加々見　美羽 （明見小・まるや接骨院）	荻野　夢花 （甲運小・石和柔道会）
4年の部	柏木　一採 （下吉田東小・まるや接骨院）	長田　竜駕 （下吉田東小・まるや接骨院）	中込　翔大 （敷島小・敷島JSS）	パチスタ ブルーノ （大里小・玉穂JSS）	小澤　あゆ （山梨大付属小・玉穂JSS）	坂本　佳穂 （三村小・玉穂JSS）	深沢　茉未 （敷島南小・誠心館）	見尾妃　代莉 （白根飯野小・南アルプス市JSS）
5年の部	鄭　拓凡 （下吉田第2小・まるや接骨院）	七沢　翔馬 （甲運小・石和柔道会）	古屋　翔瑛 （落合小・南アルプス市JSS）	金丸　大和 （大明小・南アルプス市JSS）	山本　海蘭 （明見小・孝道塾）	山本　夢 （吉田小・北富士JSS）	高橋　にいな （竜王東小・龍心館）	奈良　祐香 （敷島南小・誠心館）
6年の部	渡辺　賢 （下吉田東小・まるや接骨院）	林部　優季 （国母小・誠武館）	七沢　祐太郎 （甲運小・石和柔道会）	天野　武蔵 （忍野小・孝道塾）	杉田　菜奈 （塩山北小・八代JSS）	白須　亜子 （下吉田東小・まるや接骨院）	雨宮　由佳 （御坂西小・八代JSS）	鈴木　凛華 （双葉東小・敷島JSS）

（　）内は学校名・スポーツ少年団及び道場名

	中学校　男子の部				中学校　女子の部			
	優　勝	準優勝	3位	3位	優　勝	準優勝	3位	3位
1年の部	雨宮　大地 （春日居中）	児玉　依生起 （浅川中）	相澤　壱斗 （三珠中）	天野　隆希 （忍野中）	藤本　智美 （竜王中）	鈴木　萌 （浅川中）	刑部　綾 （吉田中）	志村　温奈 （吉田中）
2年の部	今市　凌太 （吉田中）	新　征暁 （玉穂中）	楠　怜二 （竜王中）	藤本　蔵将 （竜王中）	渡邉　葵 （忍野中）	宮下　野々夏 （吉田中）	丸山　舞 （玉幡中）	田中　佑 （田富中）
3年の部	松村　士 （身延中）	小林　大悟 （押原中）	鄭　甦凡 （下吉田中）	中田　秀統 （付属中）	渡邊　明日香 （下吉田中）	渡辺　萌菜海 （下吉田中）	山口　史華 （上野原中）	羽田　奈生 （吉田中）

（　）内は学校名・スポーツ少年団及び道場名

特別賞 受賞者

大会会長賞	渡邊　明日香	（下吉田中）
山梨県知事賞	松村　士	（身延中）
山梨県議会議長賞	今市　凌太	（吉田中）
甲府市長賞	雨宮　大地	（春日居中）
笛吹市長賞	渡邉　葵	（忍野中）
山梨日日新聞社賞	藤本　智美	（竜王中）
山梨放送賞	杉田　菜奈	（塩山北小・八代JSS）
山梨県柔道連盟会長賞	渡辺　賢	（下吉田東小・まるや接骨院）
NNS賞	鄭　拓凡	（下吉田第2小・まるや接骨院）
フェアプレイ賞	金丸　裕貴	（玉穂中）
フェアプレイ賞	志村　祥乃介	（池田小・誠武館）
フェアプレイ賞	内木　希	（石和南・誠武館）